



平成30年度 大阪しあわせネットワーク 事業報告書

1. 平成30年度の概要

大阪府社会福祉協議会ならびに社会福祉施設経営者部会・各施設種別部会では、昨今の社会経済情勢の変化等により顕在化してきた“制度の狭間”の課題への対応や、改めて問われている社会福祉法人のあり方をめぐる議論に“社会福祉法人の使命”として応えるため、これまで大阪で取り組まれてきた実践をさらに発展し、社会福祉法人の強みを活かしたさまざまな地域貢献事業を「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業）」として、平成27年度から推進している。

平成30年度は、「大阪しあわせネットワーク」としてオール大阪で地域貢献事業を推進する4年目に入り、様々な施設種別で取り組まれている「生活困窮者レスキュー事業」の実践や、それぞれの社会福祉法人で取り組まれている地域貢献実践を「大阪しあわせネットワーク支援システム」などで情報集約を行った。また、社会福祉法人による地域貢献実践を「見える化」するために、「大阪しあわせネットワーク ポータルサイト」を構築・公開するなど、具体的な地域貢献実践をより一層推進するため、下記の事業を展開した。

2. 各事業の実績

(1) 生活困窮者レスキュー事業

失業、介護、障がい、虐待やDVなどにより、今日・明日食べるものがない、電気・ガスが止まってしまった…など制度の狭間の生活困窮に陥った方など、様々な“生活SOS”に対応する総合生活相談事業「生活困窮者レスキュー事業」について、すべての施設種別のコミュニティソーシャルワーカーによる支援を展開している。

平成30年度の相談支援件数は、新規相談2,300件、継続相談1,450件、合計3,750件（社会貢献支援員が支援に関わった事例のみ）で、相談支援事例のうち、「経済的援助（現物給付）」による支援を行ったものは、667世帯47,617,744円（再支援ケース24世帯1,034,836円を含む）であった。

①相談支援件数 ※下記件数は社会貢献支援員の関わった事例のみの集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	181	224	177	239	200	172	176	212	160	190	167	202	2,300
継続	104	128	131	124	124	120	116	110	140	111	128	114	1,450
計	285	352	308	363	324	292	292	322	300	301	295	316	3,750

②「経済的援助（現物給付）」を行った支援件数と金額

月	件数（件）	金額（円）	月	件数（件）	金額（円）
4	46	3,665,908	10	67	4,280,346
5	53	3,563,848	11	57	4,315,424
6	34	2,536,450	12	57	3,830,551
7	62	4,377,497	1	48	3,748,465
8	67	4,838,192	2	57	3,975,672
9	41	2,586,432	3	78	5,895,959
				667	47,617,744

※上記の件数・金額には、再支援ケース 24 世帯 1,034,836 円を含む

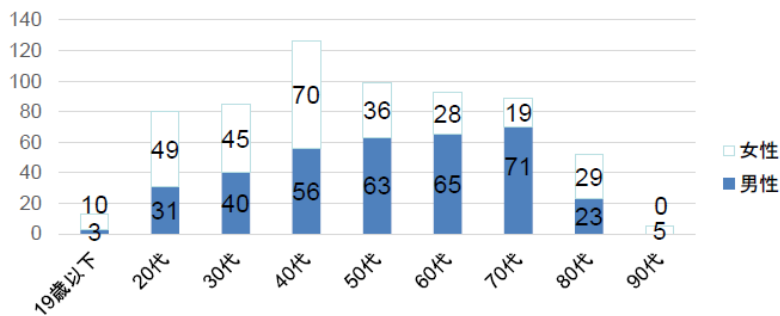
※10 万円を超える支援を行った件数は 58 件である。

※施設からの残額返金が 291 件 8,847,484 円、対象者からの返還が 82 件 1,639,942 円があり、決算における経済的援助金額はこれらを差し引いた 37,130,318 円となる。

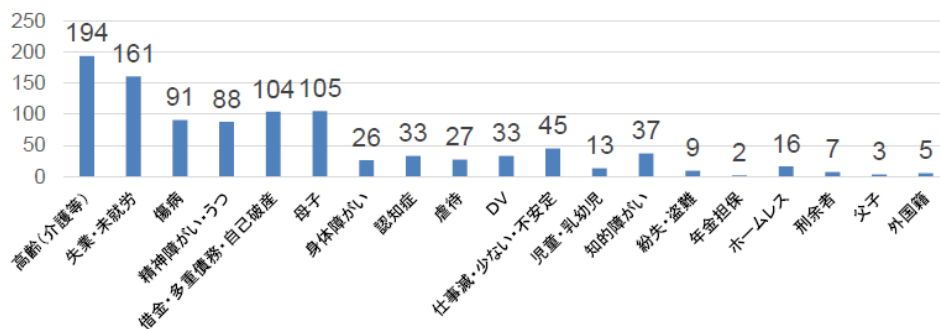
③「経済的援助（現物給付）」を行った相談支援事例の特徴と傾向

「経済的援助（現物給付）」による支援を行った世帯の主な対象者の年齢は、40 歳代、50 歳代、60 歳代の順に多かった。稼働年齢層である 10 歳代から 60 歳代の支援が全体の 80% であった。世帯の特徴については、「高齢（介護等）（194 件）」、「失業・未就労（161 件）」、「借金・多重債務（104 件）」の順に多く、特に「母子（105 件）」と昨年を上回る。「8050 問題」「引きこもり」「乳幼児を抱える家庭」「薬物依存」など、様々な問題を抱える方への支援を行っている。支援内容については、「食材費・住居関係費・光熱水費・日用品費」など、生命・生活の維持に関する支援内容が多く、「電話代（携帯電話）」が年々増加しており、金額も増加傾向にある。相談の紹介経路については、「行政、生活困窮者自立相談支援機関、市区町村社協」の順に多かった。

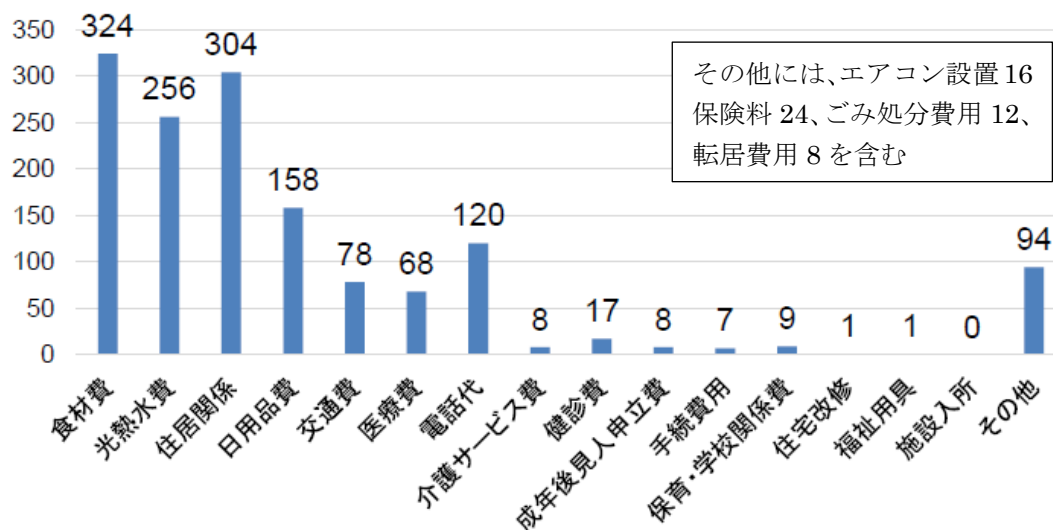
主な対象者の年齢・性別



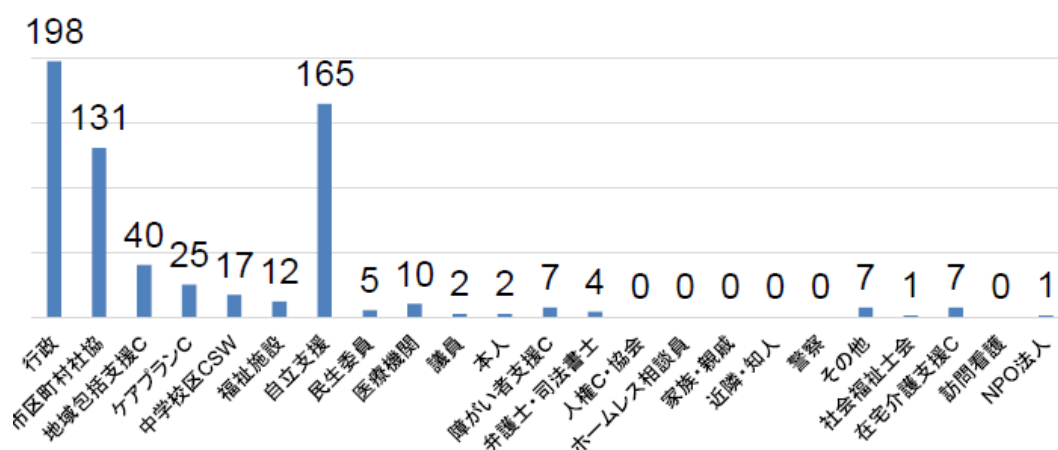
経済的援助を行った世帯の主な特徴（複数カウント）



経済的援助の主な内容(複数カウント)



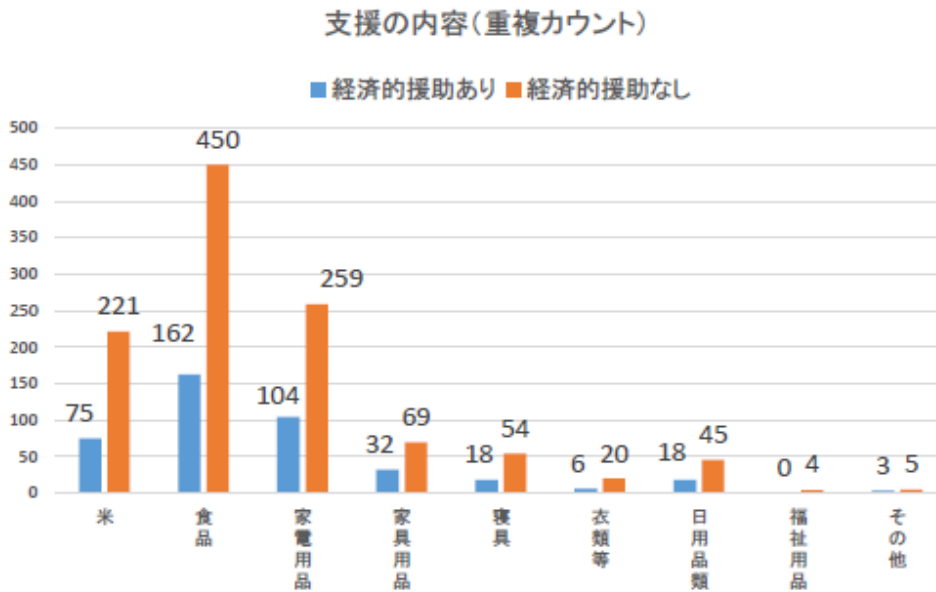
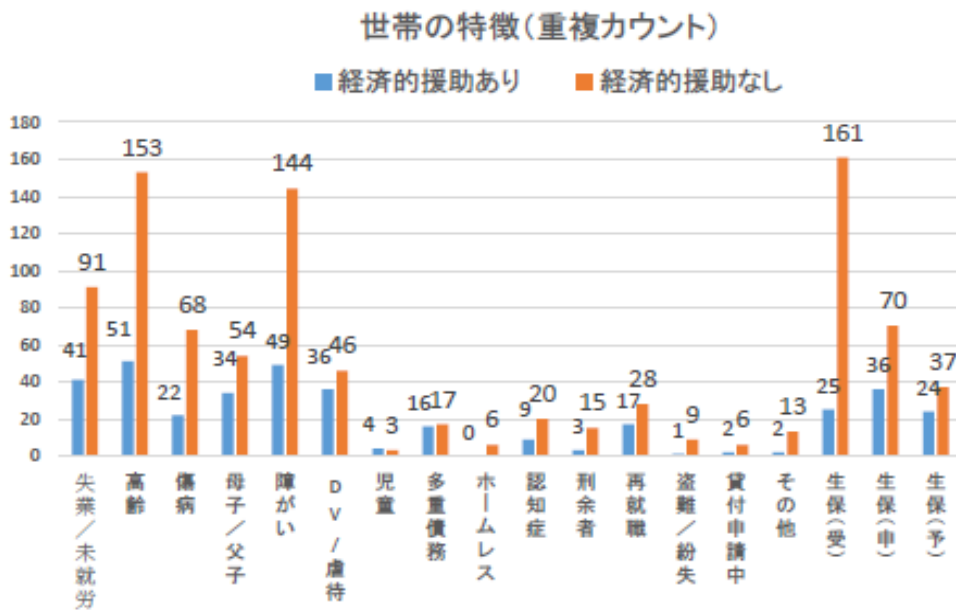
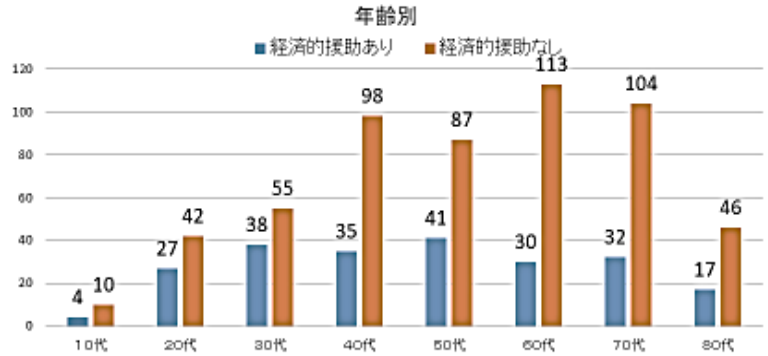
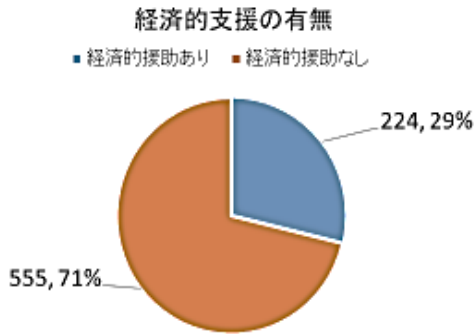
経済的援助事例の紹介経路



④寄贈物品・寄贈食材等による支援を行った相談支援事例の特徴と傾向

社会貢献基金を活用した「経済的援助（現物給付）」による支援だけでなく、地域住民や企業、関係団体等から寄付・提供をいただいたリユース可能な家電や家具、日用品、食品（米、レトルト食品や缶詰、麺類など）も緊急的な支援が必要な場合に活用している。

30年度は、寄贈物品・寄贈食材等による支援を、779世帯（1,096人）に行った。支援を行った世帯のうち、経済的援助（現物給付）による支援もあわせて行ったものは29%（224世帯 354人）、経済的援助（現物給付）による支援を行わず、寄贈物品・寄贈食材等による支援のみを行ったものは71%（555世帯 742人）であった。



(2) 社会福祉法人の強みを活かしたさまざまな地域貢献事業の推進

社会福祉法人（施設）で取り組まれている、それぞれの特徴や強みを活かしたさまざまな地域貢献事業を推進するとともに“見える化”をはかり、広く情報を発信している。情報発信として、本会機関誌「福祉おおさか」に「頑張っています！社会福祉法人の地域貢献」と題した連載記事を掲載しているほか、平成31年3月に「マッセ・市民セミナー」の枠組みを活用し、「社会福祉法人による地域貢献事業実践報告会」を開催し、一般の方をはじめ、行政や福祉関係者、民生委員・児童委員などに幅広く、社会福祉法人による地域貢献実践についての情報発信をした。

①福祉おおさか連載記事「頑張っています！社会福祉法人の地域貢献」

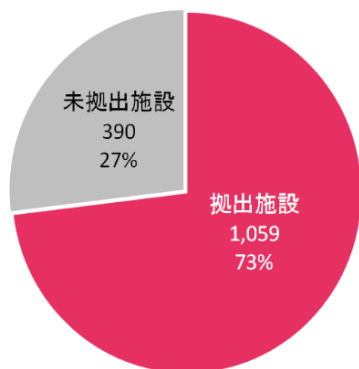
No.	発行月	内容
1	30.5	施設機能を生かした緊急一時入所と地域食堂 福)さつき会 軽費老人ホーム延命荘 (堺市/老人施設部会)
2	30.7	地域のニーズを受け止めるCSW 福)永寿福祉会 永寿の里 若葉(大阪市/成人施設部会)
3	30.8-9 合併号	福祉おおさか特別号「私たちの暮らしと社会福祉法人」
4	30.11	地域のニーズを受け止めるスマイルサポーター 貝塚南こども園・わきはまこども園・パルティ道教会・ひさほ保育園(貝塚市/保育部会)
5	31.1	地域貢献委員会(施設連絡会)と大阪しあわせネットワークの連携推進 吹田市社会福祉協議会 施設連絡会
6	31.3	無料低額診療所を核にニーズにこたえる 福)大阪キリスト教社会館 大阪キリスト教社会館診療所(門真市/医療部会)

②マッセ・市民セミナー「社会福祉法人による地域貢献事業実践報告会」

No.	日付	会場	人数	内容
1	31.3.7	あべの ハルカ ス貸会 議室	190人	<p><講演> 「“地域共生社会”で求められる社会福祉法人・福祉施設の役割」 大阪教育大学教育学部協働学科 教授 新崎 国広 氏</p> <p><実践報告&トークセッション> ◎課題を抱えたひとり親家庭への支援と法人の様々な地域貢献実践 社会福祉法人 八尾隣保館 キリン第二こども園 園長 前田 まゆみ 氏 母子生活支援施設 ルフレ八尾 栗田 将格 氏 特別養護老人ホーム 成法苑 久保田 佳宏 氏</p> <p>◎地域と施設が交流し、地域のニーズに応える「地域貢献委員会」の実践 熊取町社会福祉施設等地域貢献委員会 副委員長 石谷 拓郎 氏 社会福祉法人 熊取町社会福祉協議会 川岸 大介 氏</p> <p><コーディネーター> 大阪教育大学教育学部協働学科 教授 新崎 国広 氏</p>

(3) 「社会貢献基金（特別部会費）」の拠出

「大阪しあわせネットワーク」を推進するため、本会施設種別部会の会員施設（社会福祉法人が運営する施設のみ）が拠出する「社会貢献基金（特別部会費）」については、1,056施設73.1%（社会福祉法人が運営する会員施設1,449施設中）から175,661,500円の拠出があった。



<社会貢献基金の拠出状況（参考）>

【30年度】※過去最多

1,449施設中、1,059施設（73.1%）
175,661,500円

【29年度】

1,419施設中、1,055施設（74.3%）
173,251,500円

3. 委員会

(1) 経営者部会社会貢献事業推進委員会

「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業）」の推進にあたり、各施設種別部会から選出された委員が参画し、事業全般に関する企画・運営、各施設種別部会間の調整、意見交換を行った。

No.	日付	会場	人数	内容
1	30.5.17	大阪社会福祉指導センター	13	29年度事業報告・決算について 30年度事業について 府域・市町村域が連携した地域貢献事業の推進について 社会福祉法人現況報告書への地域貢献実践の記載について 大阪しあわせネットワーク支援システム・ポータルサイトについて 各部会における取り組み、意見交換
2	30.9.6	大阪社会福祉指導センター	12	30年度事業進捗状況について 30年度大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会 連携推進助成事業二次募集について 大阪しあわせネットワークポータルサイトの公開について 各部会における取り組み、意見交換
3	31.2.6	大阪社会福祉指導センター	11	30年度事業の進捗状況について 30年度補正予算および31年度事業計画・予算について 大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携促進事業について 各部会における取り組み、意見交換

(2) 社会貢献基金運営委員会

「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業）」の事業全般に関する審議、「社会貢献基金」の適正な管理のため、学識経験者、民間団体、各施設種別部会から選出された委員、行政オブザーバーにより構成する委員会で審議を行った。

No.	日付	会場	人数	内容
1	30.5.31	大阪社会福祉指導センター	17	29年度事業報告・決算について 30年度事業計画・予算について 社会貢献基金の活用状況について 各部会における取り組み、意見交換
2	30.9.28	大阪社会福祉指導センター	15	30年度事業進捗状況について 社会貢献基金の活用状況について 各部会における取り組み、意見交換
3	31.2.15	大阪社会福祉指導センター	16	30年度事業の進捗状況について 30年度補正予算および31年度事業計画・予算について 大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携促進事業について 各部会における取り組み、意見交換

4. 社会貢献支援員の配置

(1) 社会貢献支援員の配置状況（平成31年3月末日時点）

No	担当地域	氏名	駐在先（法人名/施設・事業所）
1	豊中市・池田市・箕面市	山内 充郎	(福) 大阪府社会福祉事業団 特別養護老人ホーム豊寿荘
2	吹田市・能勢町・豊能町・茨木市	梅原 早苗	(福) 藍野福祉会 特別養護老人ホーム青藍荘
3	高槻市・島本町・摂津市	上杉 憲司	(福) みどりヶ丘会 グリーン特別養護老人ホーム
4	枚方市・交野市	辰巳 正秀	(福) 聖徳園 特別養護老人ホームひらかた聖徳園
5	寝屋川市・門真市・守口市	堀井 義元	(福) 百丈山合掌会 特別養護老人ホーム合掌荘
6	四條畷市・大東市	松本 保彦	(福) 大阪府社会福祉事業団 特別養護老人ホーム四條畷荘
7	東大阪市	湯村 丈司	(福) 由寿会 特別養護老人ホームアーバンケア稲田
8	東大阪市	北村 優子	(福) 川福会 特別養護老人ホームみのわの里
9	八尾市・柏原市・松原市・藤井寺市	下永田 智子	(福) 聖徳会 まつばらケアプランセンター
10	羽曳野市・富田林市・大阪狭山市・河内長野市・太子町・河南町・千早赤阪村	宮本 茂美	(福) 長生会 特別養護老人ホーム美野の里

No	担当地域	氏名	駐在先（法人名/施設・事業所）
11	大阪市（東淀川区・淀川区・西淀川区・北区・福島区・此花区）	西川 満	（福）井高野福祉会 東淀川区北部地域包括支援センター 「なかよし」
12	大阪市（中央区・天王寺区・西区・港区・大正区・浪速区・西成区）	川崎 博之	（福）みなと寮 救護施設 こうせいみなと
13	大阪市（東成区・生野区）	野津 達人	（福）久栄会 特別養護老人ホームパリスみのり苑
14	大阪市（鶴見区・城東区・都島区・旭区）	隅田 昌宏	（福）治栄会 軽費老人ホーム ラフォーレからまつ
15	大阪市（平野区・住吉区・住之江区）	朝川 三紀子	（福）央福祉会 特別養護老人ホームエルネスあびこ
16	大阪市（東住吉区・阿倍野区）	三井 環	（福）みおつくし福祉会 母子生活支援施設 南さくら園
17	堺市（中区・東区・南区・美原区）	井田 堤子	（福）いずみ会 特別養護老人ホームおおみの
18	堺市（北区・堺区・西区）	佃 今日子	（福）関西福祉会 特別養護老人ホーム陵東館
19	泉州（泉大津市・忠岡町・高石市・和泉市）	島原 三枝	（福）豊中福祉会 特別養護老人ホーム ローズガーデン南苑
20	泉州（岸和田市・貝塚市・熊取町）	岸上 由美子	（福）大恵会 特別養護老人ホームいなば荘
21	泉州（泉佐野市・泉南市・阪南市・田尻町・岬町）	栗坂 英子	（福）せんわ 特別養護老人ホームせんわ
22	大阪府内全域	上村 英	本部（府社協社会貢献推進室）
23		築田 祐希	産休

（２）社会貢献支援員全体会議

No.	日付	会場	内容
1	30.4.2	大阪社会福祉指導センター	30年度事業計画について エリア会議・情報共有
2	30.5.7	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（府域と市町村域との連携について）
3	30.6.1	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（野宿生活支援の現状と動きについて）
4	30.7.6	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（信頼関係を築くコミュニケーション力）
5	30.8.3	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（ここが知りたい！生活保護制度）

No.	日付	会場	内容
6	30.9.7	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 大阪府内の地域貢献委員会（施設連絡会）情報交換会
7	30.10.5	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（ひきこもり支援を進めるために）
8	30.11.2	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（アンガーマネジメントセミナー）
9	30.12.7	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（地域共生社会の中で求められる社会福祉法人・社会貢献支援員の役割）
10	31.1.7	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 JAF 交通安全講習会
11	31.2.1	大阪社会福祉指導センター	エリア会議・情報共有 研修会（困難を有する若者支援の在り方）
12	31.3.1	大阪社会福祉指導センター	福岡県粕屋地区ライフレスキュー事業連絡会視察訪問 エリア会議・情報共有 社会貢献支援員活動報告

（３）社会貢献支援員に対する教育・研修

①本会主催研修や行政・関係機関等が開催する研修会等への参加

社会貢献支援員のスキルアップをはかるため、本会主催研修や行政・関係機関等が開催する研修会・セミナー等に積極的に参加し、教育・研修の機会とした。

②新任社会貢献支援員フォローアップ研修会

No.	日付	会場	内容
1	30.4.23	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
2	30.5.15	大阪府社会福祉会館	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
3	30.6.19	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
4	30.7.17	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
5	30.9.18	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
6	30.10.16	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
7	30.11.20	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
8	30.12.18	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
9	31.1.15	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換

No.	日付	会場	内容
10	31. 2. 19	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換
11	31. 3. 19	大阪社会福祉指導センター	現在の活動状況報告、課題共有 課題解決に向けた意見交換・情報交換

5. 研修会・セミナーについて

(1) コミュニティソーシャルワーカー養成研修会（前期）

No.	日付	会場	人数	内容
1	30. 4. 26	TKP 大阪難波カンファレンスセンター	105	① 今なぜ社会福祉法人に 地域貢献が求められているのか 大阪府社会福祉協議会 経営者部会 社会貢献事業推進委員会 委員長 菊池 繁信 ② 大阪府社協・各施設種別部会がすすめる 「大阪しあわせネットワーク」について 大阪府社協 社会貢献推進室 ③ 「生活困窮者レスキュー事業」の仕組みと 基本的な相談支援活動のすすめ方 大阪府社協 社会貢献推進室 ④ 相談支援において忘れてはいけない 尊厳と倫理、人権の視点 一般社団法人メンタルさぼーたーず Labo 代表理事 澤井 登志 氏 ⑤ 「大阪しあわせネットワーク支援システム」の 役割と活用方法 大阪府社協 社会貢献推進室
2	30. 5. 18			① 生活を包括的に支援する コミュニティソーシャルワークの視点 ② コミュニティソーシャルワークの 実践に必要なコミュニケーション演習 ③ コミュニティソーシャルワークの 展開に向けたグループワーク演習 大分大学福祉健康科学部 学部長 衣笠 一茂 氏
3	30. 5. 26			① 地域の要援護者支援と地域福祉 大阪府社会福祉協議会 地域福祉部 ② 社会保障制度・生活保護～医療サービス～ 医療ソーシャルワーカー 奥村 晴彦 氏

(2) コミュニティソーシャルワーカー養成研修会（後期）

No.	日付	会場	人数	内容
1	30. 10. 23	TKP 大阪 難波カン ファレン スセンター	70	① 今なぜ社会福祉法人に 地域貢献が求められているのか 大阪府社会福祉協議会 経営者部会 社会貢献事業推進委員会 委員長 菊池 繁信 ② 大阪府社協・各施設種別部会がすすめる 「大阪しあわせネットワーク」について 大阪府社協 社会貢献推進室 ③ 「生活困窮者レスキュー事業」の仕組みと 基本的な相談支援活動のすすめ方 大阪府社協 社会貢献推進室 ④ 相談支援において忘れてはいけない 尊厳と倫理、人権の視点 一般社団法人メンタルさぼーたーず Labo 代表理事 澤井 登志 氏 ⑤ 「大阪しあわせネットワーク支援システム」の 役割と活用方法 大阪府社協 社会貢献推進室
2	30. 11. 9			① 生活を包括的に支援する コミュニティソーシャルワークの視点 ② コミュニティソーシャルワークの 実践に必要なコミュニケーション演習 ③ コミュニティソーシャルワークの 展開に向けたグループワーク演習 大分大学福祉健康科学部 学部長 衣笠 一茂 氏
3	30. 11. 17			① 地域の要援護者支援と地域福祉 大阪府社会福祉協議会 地域福祉部 ② 社会保障制度・生活保護～医療サービス～ 医療ソーシャルワーカー 奥村 晴彦 氏

【参考】コミュニティソーシャルワーカー養成研修会修了者数（平成 16～30 年度）

合計 2,129 人

(3) CSWマイスター研修会 ※大阪府知事認定研修会

No.	日付	会場	人数	内容
1	30.12.6	プリムローズ 大阪	24	① 地域共生社会におけるコミュニティ ソーシャルワーカーの役割について 公益財団法人テクノエイド協会 理事長 大橋 謙策 氏 ＜事例報告者＞ 社会福祉法人 泉大津市社会福祉協議会 CSWマイスター 寺岡 正頂 氏 社会福祉法人 久栄会 インパレスみのり苑 CSWマイスター 山本 剛史 氏
2	30.12.15			① 大阪府の施策・制度等について 大阪府 福祉部 地域福祉推進室 地域福祉課 ② ソーシャルワークの理論と実践 医療ソーシャルワーカー 奥村 晴彦 氏 ③ コミュニティソーシャルワーク事例検討 大分大学福祉健康科学部 学部長 衣笠 一茂 氏 ＜事例報告者＞ 社会福祉法人 東和福社会 寝屋川苑 CSWマイスター 古賀 琴路 氏

【参考】CSWマイスター研修会 修了者数（平成25～30年度） 合計 206人

(4) コミュニティソーシャルワーカー初任者研修会

No.	日付	会場	人数	内容
1	31.1.29	あべのハルカ ス会議室	66	① オリエンテーション・事業概要説明 大阪府社協 社会貢献推進室 ② 事例報告とグループワーク ＜事例報告者＞ 社会福祉法人 いわき学園 いわき園 コミュニティソーシャルワーカー 坂東 弥生 氏 社会福祉法人 香西会 香西園 コミュニティソーシャルワーカー 屋良 和幸 氏 ＜コーディネーター＞ 神戸学院大学 教授 西垣 千春 氏

(5) 相談援助技術研修会（事例検討会）

No.	日付	会場	人数	内容
1	30. 8. 10	松下IMPビル	44	『就労指導義務違反で生活保護を打ち切りになった方への支援』 神戸女子大学健康福祉学部 社会福祉学科 教授 松崎 喜良氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人 東和福社会 寝屋川苑 (老人施設部会/寝屋川市) コミュニティワーカー 古賀 琴路氏、木内 剛氏
2	30. 8. 21	堺市産業振興センター	39	『夫のDVから逃れ軽費老人ホームへ緊急入所した方への支援』 神戸学院大学総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科 教授 西垣 千春 氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人 さつき会 延命荘 (老人施設部会/堺市南区) コミュニティワーカー 杉本 淳 氏
3	30. 9. 12	LIC はびきの	26	『父と娘の生活を安心して過ごすための寄り添い支援』 大阪城南女子短期大学人間福祉学科 学科長 前田 崇博 氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人 聖徳会 大阪老人ホーム (老人施設部会/松原市) コミュニティワーカー 杉原 圭祐 氏
4	30. 9. 21	高槻市生涯学習センター	40	『通勤中の事故で高次機能障がいになった男性への支援』 大分大学福祉健康科学部 学部長 衣笠 一茂 氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人 大阪福祉事業財団 高槻温心寮 (成人施設部会/高槻市) コミュニティワーカー 佐々木 大輔氏、和田 裕人氏
5	30. 10. 12	テクスピア大阪	44	『転職を繰り返し、生活が安定しない方への支援』 愛知教育大学 教育科学系 福祉講座 教授 川島 ゆり子 氏 ＜報告者＞ 社会福祉法人 豊中福社会 ローズガーデン条南苑 (老人施設部会/泉大津市) コミュニティワーカー 加藤 聡子 氏

No.	日付	会場	人数	内容
6	30. 10. 20	TKP 大阪難波 カンファレンスセンター	30	『不就労状態から就労を再開した、 聴力、言語機能障がいのある者への支援』 医療ソーシャルワーカー 奥村 晴彦 氏 <報告者> 社会福祉法人 大阪自彊館 いまみや (成人部会/大阪市) コミュニティソーシャルワーカー 新宮 裕一郎 氏
7	30. 11. 13	千里朝日 阪急ビル	32	『10年以上勤務した飲食店の閉店により 失業した方への支援』 梅花女子大学こども学科 教授 井元 真澄 氏 <報告者> 社会福祉法人 淳風会 淳風とよなか (老人施設部会/豊中市) コミュニティソーシャルワーカー 中西 佳雄 氏
8	30. 12. 3	たかつ ガーデン	38	『一家離散となり、取り残された少女への支援』 福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科 教授 奥西 栄介 氏 <報告者> 社会福祉法人 生駒学院 生駒学園 (児童施設部会/東大阪市) 施設長・コミュニティソーシャルワーカー 竹田 功氏

(6) マッセ・市民セミナー「社会福祉法人による地域貢献事業実践報告会」

※再掲5頁参照

6. 大阪しあわせネットワークの推進にかかる各種取り組み

(1) 「大阪しあわせネットワーク支援システム」の運用

事業に参画する社会福祉法人(福祉施設)間における情報共有や、相談支援実績や様々な地域貢献実践を集約する「大阪しあわせネットワーク支援システム」
<https://osaka-soudan.jp/ssss/user/login/>を運用している。



(2) 「大阪しあわせネットワークポータルサイト」の構築

平成30年度は、「大阪しあわせネットワーク」による社会福祉法人の地域貢献実践を“見える化”するため、インターネットを通じた情報発信を行う「大阪しあわせネットワークポータルサイト」(<https://www.osaka-shiwase.jp>)を構築・公開した。



7. 各施設種別部会との連携について

各施設種別部会における社会貢献・地域貢献の推進にかかる取り組みと連携し、大阪しあわせネットワークの推進をはかるため、部会、役員会における各種報告、研修会、各種事業における連携・協働を行った。

<各施設種別部会における社会貢献・地域貢献に関する主な取り組み>

- ◎保育部会 スマイルサポーター養成研修会
 スマイルサポーターフォローアップ研修会

- ◎老人施設部会 生活困難者支援実践事例報告会～地域ニーズに応える福祉施設～
 就労訓練事業（中間的就労）就労支援担当者養成研修会
 中間的就労実践事例報告研修会
 ～就労支援担当者フォローアップ研修～

8. 「コミュニティソーシャルワーカー・スマイルサポーター連絡会」の開催支援

社会福祉法人のコミュニティソーシャルワーカーやスマイルサポーター等の情報交換・連携促進を目的として、府内各市区町村で「コミュニティソーシャルワーカー・スマイルサポーター連絡会」を下記のとおり開催した。

<開催状況>

- ・大阪府内（政令市除く） 41 市町村中 26 市町村
- ・大阪市内 24 区中 19 区
- ・堺市内 7 区中 7 区

9. 寄付の受け入れ 5回

No.	日付	寄付者	寄付内容
1	30. 4. 9	三菱オートリース株式会社	カロリーメイト（2本）300箱
2	30. 4. 18	社会福祉法人 公徳会 保育所 マーヤ保育園	粉ミルク 20.736キロ
3	30. 12. 19	有限会社 ナカイ	商品券 30,000円
4	31. 1. 11	宗教法人 四天王寺	白米 87.2キロ、玄米 64キロ
5	31. 2. 12	グリーン大阪農業協同組合	米 60キロ

10. 視察訪問の受け入れ 5回

No.	日付	内容
1	30. 8. 7	立教大学コミュニティ福祉学部視察
2	30. 9. 19	香川県社会福祉協議会・四国学院大学視察
3	30. 11. 7	宮崎市保育会視察
4	30. 11. 30	神奈川県社会福祉協議会視察
5	31. 3. 1	ふくおかライフレスキュー事業粕屋地区連絡会視察

11. 大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業

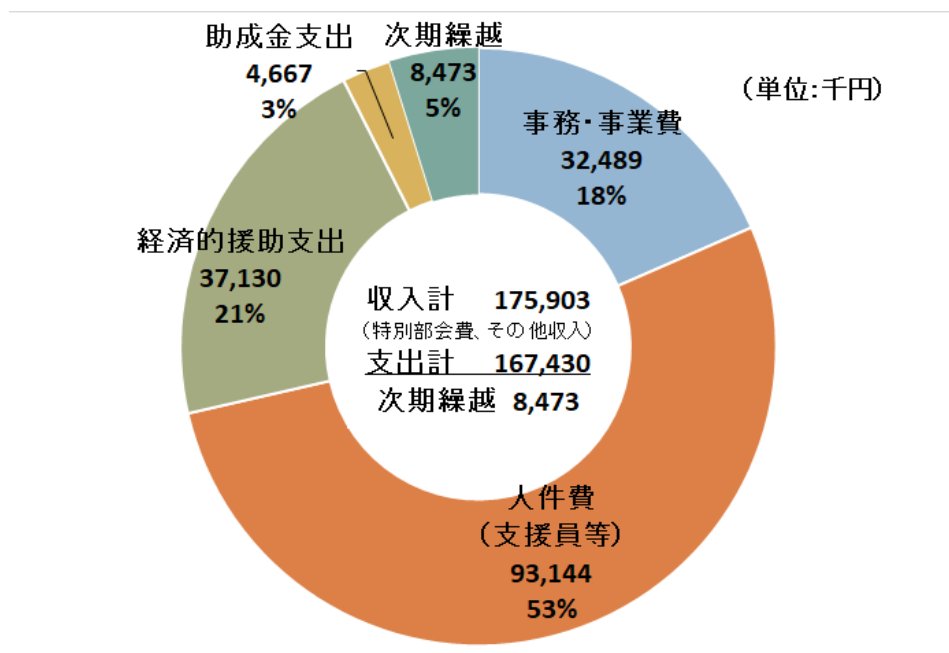
市町村域における「地域貢献委員会（施設連絡会）」と府域における「大阪しあわせネッ

トワーク」との、より一層の連携をはかり、地域の福祉力やセーフティネットの充実につながる仕組みを構築するための助成事業を実施した。

- ① 助成対象：市町村社会福祉協議会が事務局を担う「地域貢献委員会（施設連絡会）」
として、大阪しあわせネットワークと連携し、支援の仕組みづくり・ネットワーク構築等を行う事業
- ② 実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日
- ③ 助成先：豊中市、吹田市、枚方市、寝屋川市、八尾市、藤井寺市、柏原市、羽曳野市、河内長野市、松原市、和泉市の各地域貢献委員会（施設連絡会）
- ④ 助成金額：11か所 合計4,667,353円

12. 平成30年度決算概要 ※令和元年5月10日時点の見込みに基づくもの

平成30年度における大阪しあわせネットワークにかかる財務については、大阪府社会福祉協議会にて処理を行い、令和元年6月24日開催予定の大阪府社会福祉協議会定時評議員会において議決を行う予定であるが、令和元年5月10日時点における決算見込みに基づく、決算概要については下記のとおりである。



※平成30年度当初の社会貢献基金額は390,018千円であり、上記の次期繰越8,473千円を加えた398,491千円が平成30年度末時点における社会貢献基金額となる。

※経済的援助支出については、総支援件数667世帯47,617千円から、施設からの残額返金291件8,847千円、対象者からの返還金82件1,640千円を差し引いた37,130千円となる。

～ 本件に関するお問い合わせ ～
 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
 施設福祉部 社会貢献推進室
 電話 (06) 6762-9488 FAX (06) 6762-9472